

CMPROシリーズのエリア機能：シートの試し送りの方法

カッティング中にロールシートを急激に引っ張ってしまうことの無いように、あらかじめ、「試し送り」を行います。この作業を行うことでモーターエラーや位置ずれを防いだり、シートが曲がってセットされていないかの確認が行えます。「エリア」機能を使用し、必要な分の試し送りを簡単に行うことができます。

- 1) ロールシートをセットして出力可能な状態にすると、以下の画面が表示されます。

ハバ [*]	ナガ [*] サ
14612	-----

- 2) [MENU]キーを1回押して、トップメニューを表示させます。

1	カッタ	50 cm/s
	0.250mm	30 qf

- 3) [←][→]キーを押して「エリア」に点滅カーソルを合わせ、[ENTER]キーを押します。

エリア	カイテン
リフ [*] ロット	サブ [*] メニュー

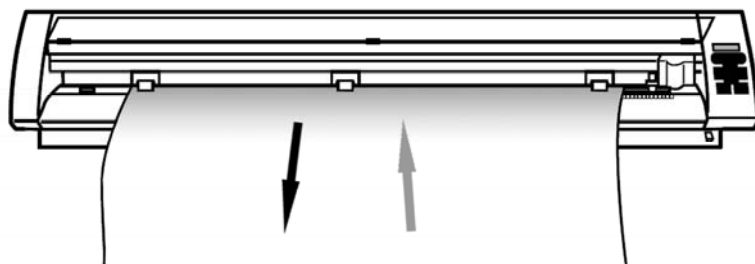
- 4) 以下の画面が表示されたら、[←][→]ボタンで「ナガサ」の下の数値に点滅カーソルを合わせ、[↑][↓]キーを押して、カッティングに必要なシートの長さを設定し[ENTER]キーを押します。

フ [*] ロットエリア	ナガ [*] サ
シートオクリ	< 1. 0m >

※必要なシートの長さより0.1m程度長めに設定します

- 5) [←][→]キーを押して「シートオクリ」に点滅カーソルを合わせ、[ENTER]キーを押します。「ナガサ」で設定した長さのシートが送り出されます。

フ [*] ロットエリア	ナガ [*] サ
シートオクリ	< 1. 0m >



- 6) [MENU]キーを押すと、トップメニューに戻ります。

1	カッタ	50 cm/s
	0.250mm	30 qf

★ ピンチローラからシートが外れたときは[PAUSE]キーを押して動作を停止します。その後シートを再セットしてください。